

パパ活で俺に惚れたのは元アイドル人妻アナウンサーの愛娘だった話

【Chapter4】

@阿弥音

『えへへっ、まさか本当に妊娠しちゃうなんて思わなかつた♪』

@阿弥音

『でもすぐにママも妊娠しちやつたのが一番驚いたけど♪』

@涼子

『だって阿弥音が妊娠したときの幸せそうな顔を見たらなんだか寂しくて……私も赤ちゃん欲しくなつちやつたんだもの』

@阿弥音

『もうつ、ママつたらか一わいい♪ 安定期まで我慢したし、たっぷりセックスできるね、パパよろしくね♪』

@涼子

『ずっとあなたのちんちんを待つてました……よろしくおねがいします』

@涼子

『あつ……私からでいいんですか？ うれしい♪』

@涼子

『ああ……おちんちんきたあ……涼子の妊婦おまんこにおちんちん入つてきてますう……』

@涼子

『あつ、あつ、ふああつ、ああんつ！ おちんちん、深い、奥まで届いてるつ！』

@涼子

『ああつ……セックス久しぶり……たまらない……感じちやうつ、感じ過ぎちやうつ、ああああつ……！』

@涼子

『あああつ、あつ、あつ……ふあああ……！ 私もう……もうイッちやう……イクつ、私イクッ……』

@涼子

『イクつ……イクから！ 一緒にイッて……！ 中に出してえ、中出しでイクからあ！』

@涼子

『イクつ……イク、イク、あつ、あつ、イ、イクうううううううううううつ！ ！』

@涼子

『あつ、あつ……あああああああつ……出てる、出てるうつ、精液がいっぱい出てる……』

@涼子

『涼子の妊婦おまんこにたっぷり精液……ありがとうございました……♪』

@阿弥音

『もーパパつたら、ママばっかり可愛がつて～、阿弥音の妊婦おまんこも疼いて仕方ないよ、なんとかしてよ♪』

@阿弥音

『あつ、もういきなり……♪ ああつ、ああつ……ふあ……おちんちんずふずふ入つてくるう……』

@阿弥音

『あ、ああつ……パパのおちんちんステキ……阿弥音幸せ……あああつ……んつ、んう……』

@阿弥音

『あつ、あつ！ ああ、すごい……！ おちんちんすごいいい！ あああんつ、お願ひ、もっと、もっと乱暴にしてえ！』

@阿弥音

《ちょっと濡れてきてる……こんな状況で感じちゃうなんて、あたし変態かも》

@阿弥音

《おまんこいじってくれないかな、すぐにイっちゃいそう、さすがにダメだよね》

@阿弥音

『ねえパパ、もう少しで着くから……んひやつ！？』

@阿弥音

『あっ……あつ、んつ、んう……ちくびこすらないでえ……』

@阿弥音

《すごい、ちくび敏感になってる、ちくびがおまんこみたい、びんびんきてる》

@阿弥音

『ふああつ……あつ、あつ……んあああああつ……ちくびきもちいいい……』

@阿弥音

『あっ……ダメえ、ブラずらしちゃ……ちくびがすごく敏感になってるから、ふああつ』

@阿弥音

『あつ、あつ……ちくびくりくりしないでえ……つまないでえ……気持ちよすぎる、腰抜けちゃう……』

@阿弥音

《ああ……！ これやばいっ……！ 敏感になった乳首で感じまくって、頭が真っ白になってくる》

@阿弥音

『あつ……んつ……あつ……、あうん、ああう……んつ……んう……』

@阿弥音

『ふあああ……んつ……んふう……ダメっ……ちくびっ……阿弥音、ちくびだけでイっちゃう……』

@阿弥音

『電車の中で……たくさん人がいるのに……ちくびでイっちゃうよお……』

@阿弥音

『もうダメ、もうダメ……！ 声出ちやう、イっちゃううう……イクううう……！』

◆電車到着

@阿弥音

『えつ……あつ……う、うん、降りなきや』

◆普通にしゃべる

@阿弥音

『……ねえパパ？ 阿弥音の言いたいことわかるよね？』

@阿弥音

『ほら、見て。パンツがびちょ濡れだよ、お漏らししたみたい。こんなんじゃ学校行けないよね』

@阿弥音

『じゃ、いつものホテルいこつか♪ たっぷりさつきの仕返ししてあげるからね♪』

【Chapter5.】終了

【Chapter6】

@涼子

《収録前、テレビ局の廊下で彼に呼び止められて、役員用トイレに連れ込まれた》

@涼子

《ここなら広いし、防音もしっかりしてるから安心だけど、職場でこんなこと……》

@涼子

《でも昨夜も私をムチャクチャに犯した逞しいおちんちん見たら……股間の疼きが止められなくて》

@涼子

《トイレの床にひざまずいて、フェラチオを始めることに何も抵抗が無かった》

@涼子

『ちゅつ、ちゅつ……ちゅぽつ、ちゅぼ……れろつ、ちゅろ……れろれろつ……』

@涼子

『ちゅ、ちゅふうつ……ちゅるつ、ちゅるるるつ……はあ、はあ……』

@涼子

『おちんちん、すごくパンパンで……少し酸っぱくて男の濃い味で美味しいです……』

@涼子

『ちゅつ、ちゅふつ、ちゅぽつ……はあ、はあ……ちゅつ、ちゅふつ』

@涼子

『はい、今から収録です……れろつ、ちゅるつ、ちゅちゅつ、ちゅうう』

@涼子

『だから衣装には……全部飲みますから、私のお口に全部出してください』

@涼子

『はい、足を開いてパンツを見せます、んんつ……』

@涼子

『え、オナニーしながら……？ でもこれから収録で……ダ、ダメです、衣装は汚さないでください』

@涼子

『わかりましたパンツの上からクリを擦ってオナニーしながらフェラチオします……あつ、んつ、んうう』

@涼子

『ちゅくちゅくッ、ちゅふつ……ちゅぽつ……れろれろつ……んれろつ……』

@涼子

『あつ、んつ……パンツの上から触っただけでも……すごく気持ちいいっ……もうこんなにぐちゅぐちゅしてる』

@涼子

『ふああん、パンツの上からクリなぞるの感じます……れろつ、れろろつ……ちゅぽつ……』

@涼子

『はあはあ、はあつ……ちゅふつ、くぱつ、ちゅぽつ、ちゅぱつ……れろおつ……』

@涼子

『くふう、じゅふつ、くふつ……じゅるつ、じゅちゅつ……れりゅつ……』

@涼子

『ああ……お腹の奥が熱くなってる……パンツがぐっちょり濡れてます……収録に行けなくなっちゃう……』

@涼子

『あっ、ああ、クリトリスびりびりしちゃうつ……指が止まらないですっ……』

@涼子

『ちゅ、ちゅ……はあ、はあ……ちゅつ……んつ……ちゅぷつ……ちゅぼつ……れろれろつ……れろつ……』

@涼子

『ああっ……イクつ、もうイッちゃう……涼子もうダメです、イッちやいます……』

@涼子

『パンツ見られてクリオナニーで気持ちよくなつて……口におちんちん咥えたままイッちやいます……！』

@涼子

『あなたもイつてください、お口に精液出して、んちゅつ、んちゅぶつ、んちゅうううううつ……』

@涼子

『ふ一つ、ふつ、ふちゅつ、ちゅぶつ……んつ、んつ、んうううううつ！』

@涼子

『んふうううううううううううううううううううううつっつ！んぶつ……んつ、ごくつ、ごくつ……』

@涼子

『はあ一つ……はあ、はあ……つ、はあ一つ……けほつ……けほつ……精液飲んでイッちやいました……』

@涼子

『私は大事な仕事場のトイレで……パンツをぐちょぐちょに濡らしてクリイキした変態ですう……』

@涼子

『はい、ここはトイレで私は便器です……だから今度は私のおまんこにいっぱい精液注いでください……』

@涼子

『収録までまだ時間ありますから……変態便器アナウンサーの涼子をたっぷり犯してください……うふふつ♪』

;【Chapter6】終了